

中学校 地理的分野学習指導案

小単元：世界と日本の結び付き(配当 2 時間)

グローバル化が進む世界 (1/2)

◆評価規準の例

* は学習指導要領との関連

指導目標	社会的事象への関心・意欲・態度	*	
<ul style="list-style-type: none"> ● 世界的視野から日本と世界との交通・通信網の発達の様子や物流を理解させるとともに、国内の交通・通信網の整備状況を取り上げ、日本と世界の結び付きや国内各地の結び付きの特色を大観させる。 ● 交通・通信網の整備によって、世界各地・日本国内の時間的な距離が短縮され、それに伴って各地域間の結び付きが変化していることを理解させる。 ● グローバル化の進展に伴い、日本の貿易品目や相手国が変化していることに気づかせ、近年はサービス貿易が活発化していることに関心を持たせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 日本国内の交通・通信網の整備は、生活を便利に、豊かにする反面、地域間の格差を生み、過疎化する地域を生み出すなど、人々の生活に大きく影響していることに関心を持ち、意欲的に捉えようとしている。 	(2) イ (エ)	
	社会的な思考・判断・表現	新 C (2) ④ (エ)	
	<ul style="list-style-type: none"> ● 交通・通信網の発達は、世界各地・日本国内の主要都市間を強く結び付けるが、その結果として情報格差や、過疎地域での交通アクセスの不足などの課題も生じることを考察し、簡単な説明文にまとめるなど適切に表現している。 		
	資料活用の技能		
	<ul style="list-style-type: none"> ● 世界各地・日本国内の各地域の結び付きが変化している様子を地図や図表などから読み取ったり、適切にまとめたりしている。 		
	社会的な事象についての知識・理解		
<ul style="list-style-type: none"> ● 交通網の発達で日本の貿易の内容が変化していることや、国内の交通網の整備が人々の暮らしに大きな変化をもたらしている様子を理解し、その知識を身につけている。 			

◆評価規準の例(各時間)

累計 時間	主な学習内容	学習目標	評価規準の例
72	<p>1 グローバル化が進む世界 広がる世界の交通・通信網 活発化する国際貿易</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 国際的な交通・通信網の整備によって、日本は世界各地と強く結び付いているが、世界的視野で見ると、この結び付きには地域差があることを理解する。 ● 産業の国際化に伴い、日本の貿易構造が、加工貿易から、生産したものを相互に依存し合う貿易に転換してきていることに気づき、貿易の相手先の変化やサービス貿易の活発化を捉える。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 交通・通信網の発達には、人や物、サービスの移動を活発にさせることに気づき、日本と強く結び付いている国・地域とそうではない国・地域について意欲的に調べている。(関心・意欲・態度) ● 日本の貿易品目の構成や輸出入相手の地域を示すグラフを読み取り、日本の貿易構造が加工貿易から機械類などの工業製品を相互に輸出入する貿易へと変化していることを理解している。(技能、知識・理解)
73	<p>2 日本各地を結ぶ交通・通信 進む高速交通網の整備 情報通信網の発達と生活の 変化 使い分けられる交通</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 国内の交通・通信網の整備には地域差があり、地方都市間の時間距離の短縮が課題になっている一方で、情報の地域格差が改善されてきていることを理解する。 ● これからの日本の交通・通信網の整備の在り方について、地球環境に配慮した移動・交通手段と関連づけて考察する。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 日本の高速交通網の変化を主題図などから読み取り、地域間の結び付きや地域の産業、人々の暮らしにさまざまな影響を与えることを考察している。(思考・判断・表現) ● 交通・通信網の整備がもたらす長所と短所について、身近な生活場面と関連づけて考察したり、これからの交通・通信網の在り方を図表などにまとめたりしている。(思考・判断・表現、技能)

東京書籍 平成 28 年度用『新編 新しい社会』年間指導計画作成資料 より

◆本時指導案 グローバル化が進む世界 (1/2)

過程	○学習課題・活動 ・学習内容	◎資料の例 ◆指導上の留意点
導入	<p>○人の往来や貨物・物流で、日本と世界の結び付きの拠点となる国際空港と国際港を見つけよう！</p> <p>ア)各自、地図帳で国際空港と国際港の位置を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国際空港はわかりやすいけど、国際港はわかりにくい。 ・国際港は貨物船が中心だから工業地域に近い。 <p>イ)(先着順)ボードに張られた日本略図の赤○点(国際空港)、青○点(国際港)の名称を一人一つずつ書き込む。</p>	<p>◎輸出入における日本の海上輸送統計 資料 1</p> <p>◎海外から日本への渡航者統計 資料 2</p>
展開	<p>○ボードに張られた日本略図に示した赤○点(国際空港)、青○点(国際港)の位置を見て、気づいたことを発表しよう。</p> <p>ア)国際港、国際空港と地域との関係をつかむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国際港は太平洋側に多く点在する。 ・国際空港は大都市圏や人口集中地域に多い。 <p>○なぜ、国際空港や国際港がその位置にあるのか、グループで推理してみよう。</p> <p>ア)小学校の社会科やこれまでの世界の学習をヒントに推理する。</p> <p>イ)海洋国家における人の往来やの物流に関しての輸送のメリット、デメリットについても考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工業地帯の生産物との関係がある。 ・港や空港は交通網やインフラ整備が必要だ。 ・山や河川、土地の高低など地理的要因の影響を受ける。 <p>○世界との結び付きで海上輸送貨物と航空輸送貨物のグラフ(貿易総額、貿易総量トンキロ)からどんなことに気付くか話し合ってみよう</p> <p>ア)貿易総額から気付いたこと</p> <p>イ)貿易総量から気付いたこと</p> <ul style="list-style-type: none"> * ヒントとしてDVD視聴を行うと効果的 ・航空輸送貨物は貿易総量に比較して貿易総額が多い。 ・海上輸送貨物は資源や機械、食料など重量やかさ張る貨物だ。 ・貿易構造(貿易品目の推移から)の変化が進んでいる。 	<p>◎日本の港湾地図 資料 3</p> <p>◎日本の空港地図 資料 4</p> <p>◎日本からの主な世界航空路 資料 5</p> <p>◎日本の各工業地域の生産物と生産額(一部) 資料 6</p> <p>◎産業をささえる港 資料 7</p> <p>◎DVD『暮らしを支える日本の海運』(一般社団法人日本船主協会) 第1章「世界をつなぐ海上輸送」 ◆0分～2分船舶中心</p> <p>◎輸出入の船舶貨物品目別統計 資料 8</p>
まとめ	<p>○人の往来や貨物・物流以外で、世界と結びついている分野にはどんなものがあるだろうか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海外からのテレビ中継でニュースやスポーツがすぐ伝わる。 ・ネットショッピングで父は海外からよく商品を買っている。 ・姉はスカイプで毎晩留学した友達とおしゃべりしている。 	<p>◎インターネットの利用者数及び人口普及率の推移 資料 9</p> <p>◎ネットショッピングの利用世帯割合と1世帯当たりの支出総額の推移 資料 10</p>

- 1 日本略図に示した赤○点（国際空港）、青○点（国際港）の位置を見て、気づいたことを書いてください。

- 2 なぜ、国際空港や国際港がその位置にあるのか、各自が理由を考え推理し、その後グループで話し合っ
て分かったことを書いてください。

推理した内容と理由	話し合っ分かったこと
1	1
2	2
3	3
4	4

- 3 世界との結び付きで海上輸送貨物と航空輸送貨物のグラフ（貿易総額、貿易総量トンキロ）から
どんなことが分かるか話し合った内容を書いてください。

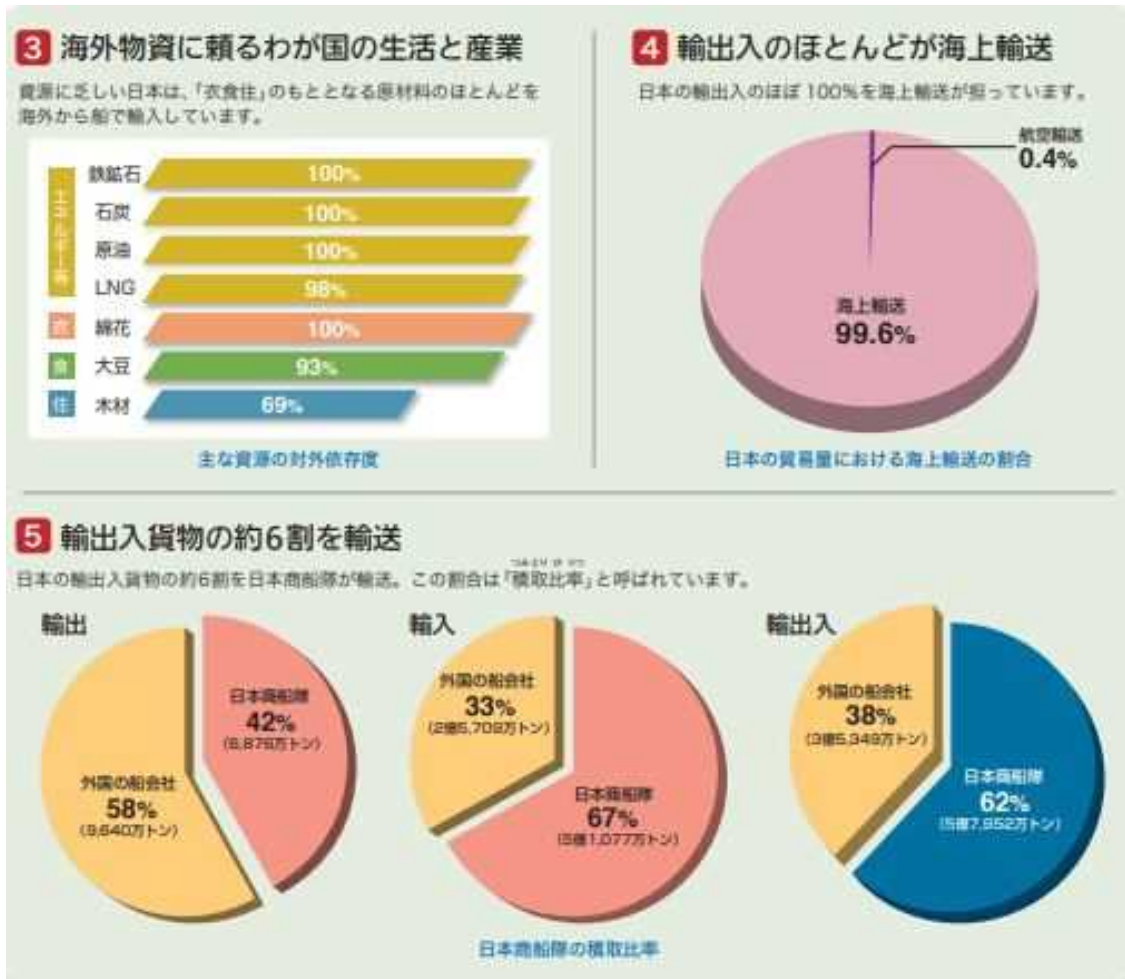
名前	意見内容（主張）	質問、疑問

- 4 人の往来や物流以外で、世界と結びついている分野にはどんなものがあるだろうか？

- 5 今日の授業を通じて、疑問点、もっと学びたいことなどを書いてください。

疑問点	
発見	
知りたい	
納得事項	

資料 1 輸出入における日本の海上輸送統計

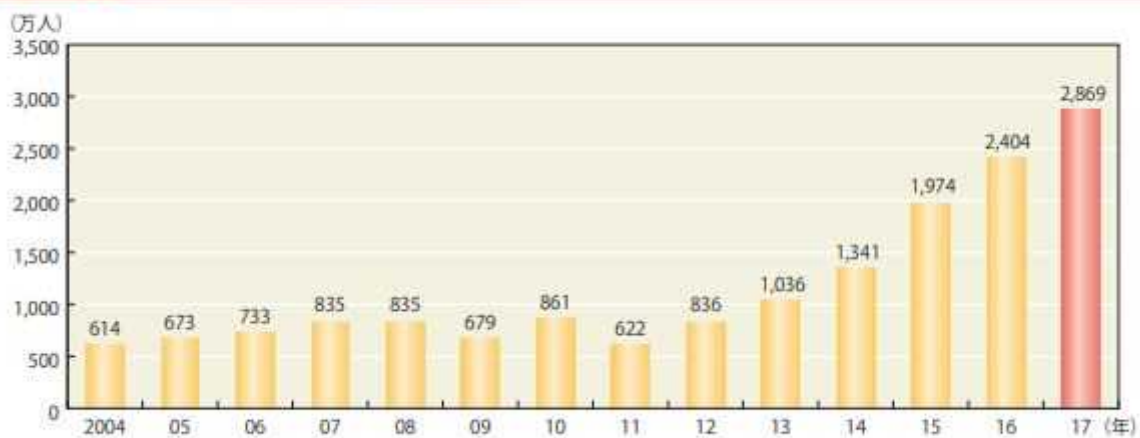


日本海事広報協会 資料 (2018-2018)

https://www.kaijipr.or.jp/shipping_now/pdf/allpage2018.pdf

資料 2 海外から日本への渡航者統計

図表 I-11 訪日外国人旅行者数の推移



国土交通省 観光庁

http://www.mlit.go.jp/kankocho/siryou/toukei/in_out.html

重要港湾位置図

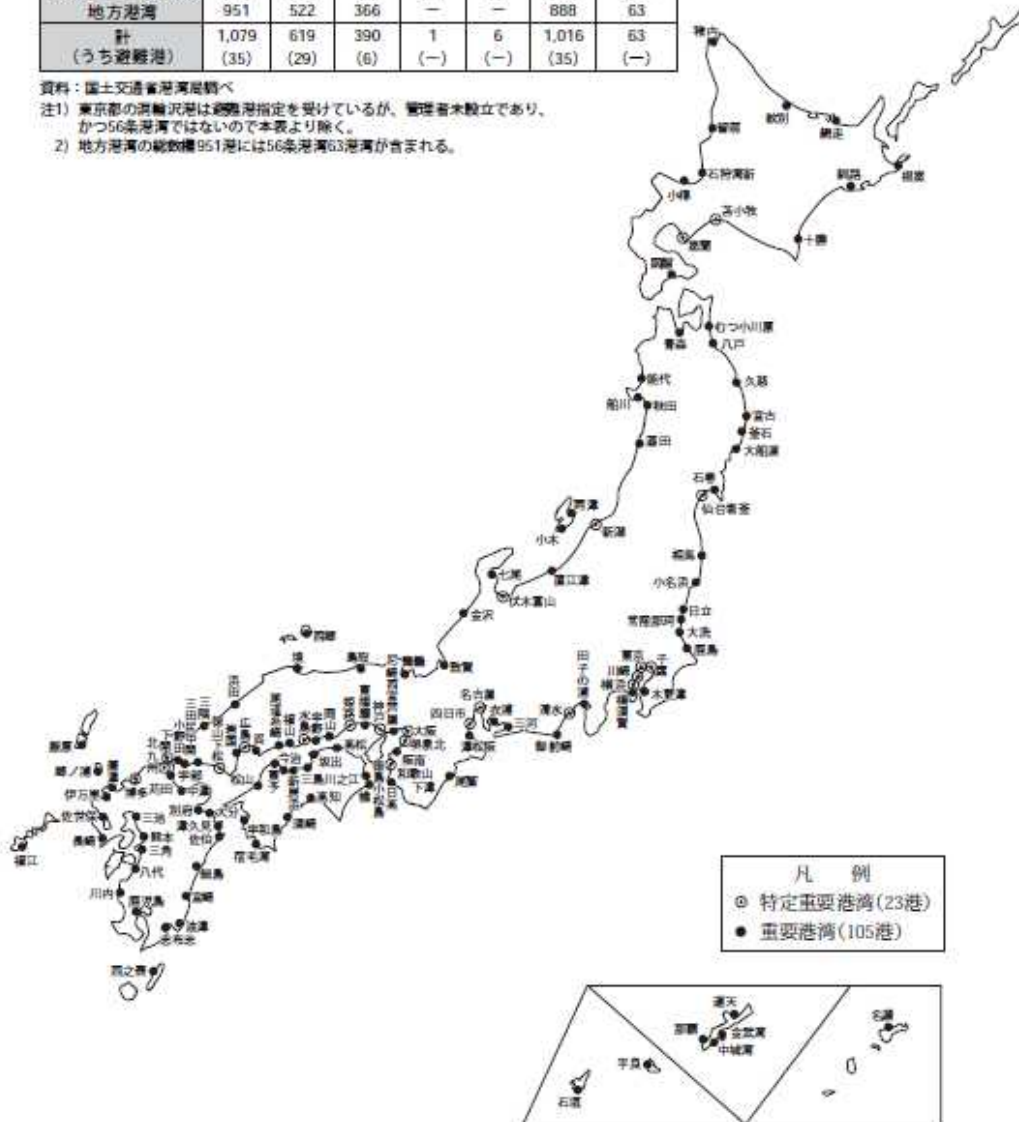
■港湾数一覧

(2005年4月1日現在)

区分	総数	港湾管理者				計	56条港湾
		都道府県	市町村	港務局	一部専務組合		
重要港湾 (うち特定重要港湾)	128 (23)	97 (12)	24 (8)	1 (-)	6 (3)	128 (23)	- (-)
地方港湾	951	522	366	-	-	888	63
計 (うち遊覧港)	1,079 (35)	619 (29)	390 (6)	1 (-)	6 (-)	1,016 (35)	63 (-)

資料：国土交通省港湾局調べ

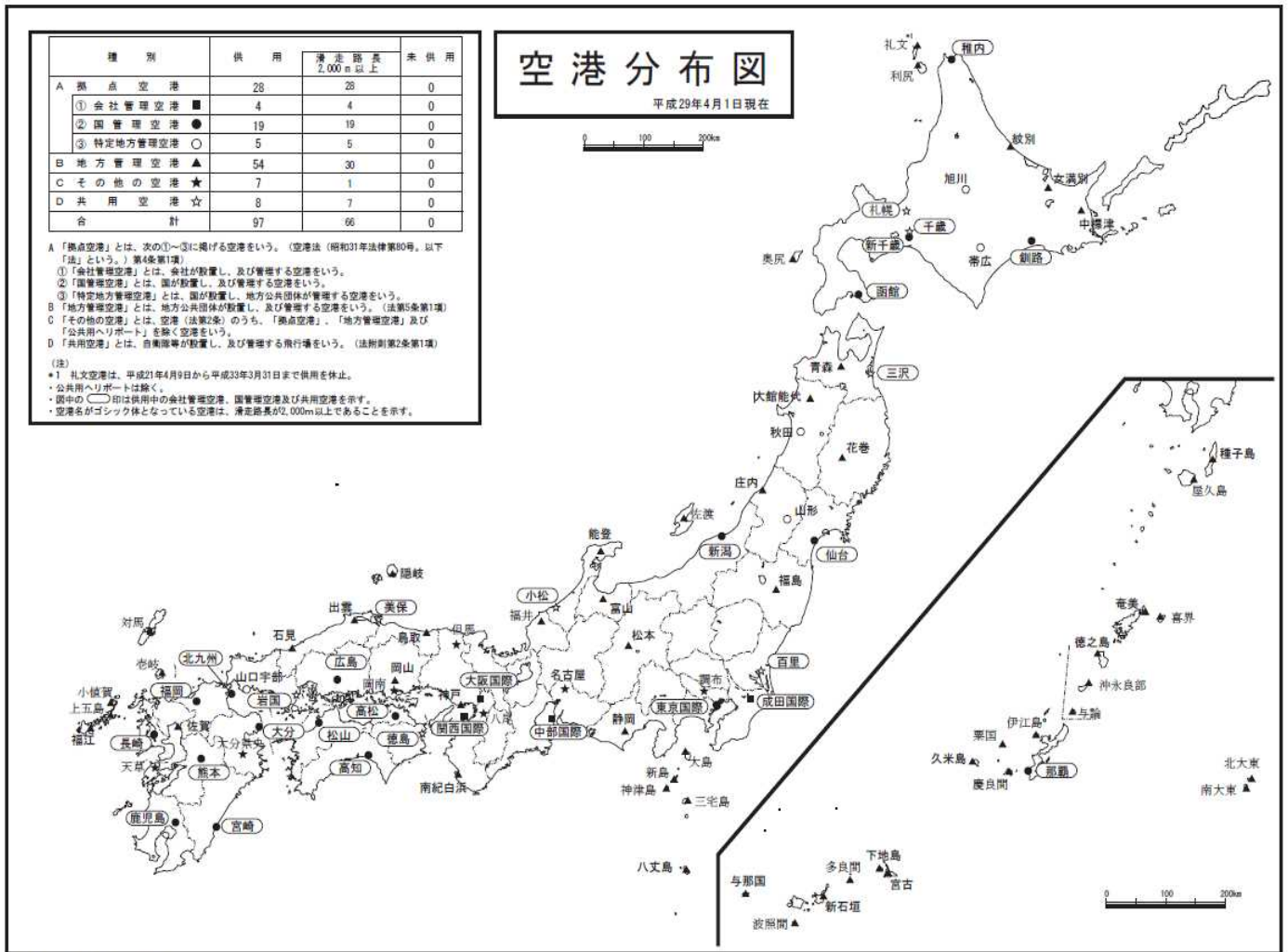
注1) 東京都の遊覧港は遊覧港指定を受けているが、管理者未設立であり、かつ56条港湾ではないので本表より除く。
2) 地方港湾の総数951港には56条港湾63港湾が含まれる。



凡例
○ 特定重要港湾(23港)
● 重要港湾(105港)

国土交通省 重要港湾位置図
http://www.mlit.go.jp/kowan/yosan/h18_050831/005.pdf

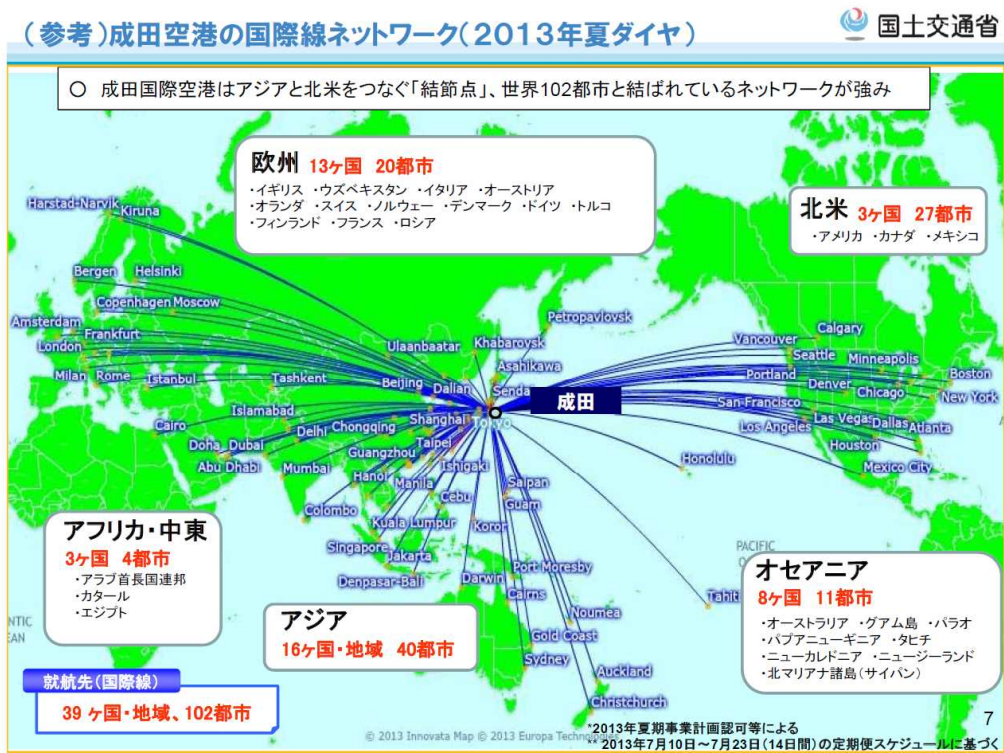
資料 4 日本の空港地図



国土交通省航空局

国土交通省 「空港分布図」
<http://www.mlit.go.jp/common/001182093.pdf>

資料 5 日本からの主な世界航空路(成田空港)



国土交通省 首都圏空港の現状
<http://www.mlit.go.jp/common/001018979.pdf>

資料 6 日本の各工業地域の生産物と生産額（一部）

平成26工業統計表「工業地区編」データ〔経済産業省大臣官房調査統計グループ〕(平成28年4月28日公表)
 [GO TO INDEX]

第 1 表 都道府県別、産業中分類別統計表

都道府県	産業分類	面積	事業所数	従業者数		製造品出荷額等			現金給与総額 (百万円)	有形固定資産 高 (百万円)	資本設備率 (%)	付加価値額 (従業者1人以上) (百万円)		
				(人)	(%)	構成比 (%)	従業者1人 当たり金額 (千円)	産業別 特化係数				付加価値 生産性 (千円)		
00	全国計 00 製造業計	372,960	202,410	7,403,269	5.774	305,139,989	100.0	40,040	- 32,686,200	64,109,359	11,561	92,288,871	12,466	
00	全国計 09 食品製造業	372,960	27,115	1,112,433	0.868	25,936,077	8.5	22,771	- 3,065,452	6,059,150	7,087	8,763,331	7,878	
11	全国計 10 飲料・たばこ・飼料製造業	372,960	4,128	99,451	0.078	9,596,768	3.1	67,654	- 408,131	1,838,826	30,487	2,657,948	26,725	
12	全国計 11 繊維工業	372,960	13,430	268,135	0.209	3,822,304	1.3	13,900	- 722,416	971,022	6,726	1,453,524	5,421	
13	全国計 12 木材・木製品製造業(家具を除く)	372,960	5,547	91,497	0.071	2,520,040	0.8	26,977	- 312,704	433,920	10,840	748,271	8,178	
14	全国計 13 家具・装備品製造業	372,960	5,550	96,824	0.076	1,915,042	0.6	19,232	- 350,607	410,606	8,277	721,964	7,456	
15	全国計 14 ハルパ・紙・紙加工品製造業	372,960	5,969	181,868	0.142	6,974,353	2.3	37,588	- 744,890	2,742,306	21,599	2,061,735	11,336	
16	全国計 15 印刷・同関連業	372,960	11,664	268,880	0.210	5,415,918	1.8	19,520	- 1,078,870	1,515,978	9,024	2,377,280	8,841	
17	全国計 16 化学工業	372,960	4,669	343,416	0.268	28,122,960	9.2	80,350	- 1,903,287	7,142,156	23,352	9,784,412	28,491	
18	全国計 17 石油製品・石炭製品製造業	372,960	931	24,830	0.019	18,659,085	6.1	660,311	- 163,096	1,985,457	121,000	667,227	26,872	
19	全国計 18 プラスチック製品製造業(別掲を除く)	372,960	12,936	405,930	0.317	11,532,576	3.8	27,819	- 1,506,626	2,022,016	9,900	4,001,390	10,054	
20	全国計 19 ゴム製品製造業	372,960	2,525	110,987	0.087	3,207,280	1.1	28,352	- 488,843	710,548	8,038	1,325,546	11,943	
21	全国計 20 なめし革・同製品・毛皮製造業	372,960	1,394	22,380	0.017	347,518	0.1	15,148	- 61,811	33,921	3,516	123,861	5,534	
22	全国計 21 窯業・土石製品製造業	372,960	9,974	237,733	0.185	7,332,194	2.4	30,135	- 1,034,955	2,241,994	16,705	2,935,412	12,348	
23	全国計 22 鉄鋼業	372,960	4,222	214,988	0.168	19,202,162	6.3	88,957	- 1,192,280	5,762,826	32,779	3,521,662	16,381	
24	全国計 23 非鉄金属製造業	372,960	2,594	138,587	0.108	9,421,951	3.1	67,297	- 719,007	2,289,215	19,688	1,923,593	13,880	
25	全国計 24 金属製品製造業	372,960	26,797	576,707	0.450	13,932,776	4.6	23,533	- 2,356,153	3,052,938	9,499	5,387,481	9,342	
26	全国計 25 はん用機械器具製造業	372,960	7,141	308,841	0.241	10,103,055	3.3	32,256	- 1,581,674	2,399,949	9,829	3,764,820	12,190	
27	全国計 26 生産用機械器具製造業	372,960	19,063	550,642	0.429	16,590,604	5.4	29,879	- 2,689,948	3,369,924	8,962	6,141,412	11,153	
28	全国計 27 業務用機械器具製造業	372,960	4,159	204,404	0.159	7,033,631	2.3	33,628	- 977,384	1,175,141	7,084	2,730,669	13,359	
29	全国計 28 電子部品・デバイス・電子回路製造業	372,960	4,267	382,110	0.298	13,817,602	4.5	38,090	- 1,906,161	3,846,200	11,064	4,861,944	12,724	
30	全国計 29 電気機械器具製造業	372,960	8,953	481,936	0.376	17,031,700	5.6	34,784	- 2,353,034	2,900,621	7,232	5,819,008	12,074	
31	全国計 30 情報通信機械器具製造業	372,960	1,501	151,851	0.118	8,627,907	2.8	56,169	- 842,473	805,410	5,814	2,175,357	14,326	
32	全国計 31 輸送用機械器具製造業	372,960	10,415	980,505	0.765	60,063,334	19.7	61,250	- 5,582,165	8,904,499	10,004	16,764,156	17,097	
33	全国計 32 その他の製造業	372,960	7,446	148,326	0.116	3,933,151	1.3	26,007	- 564,231	693,939	8,194	1,496,969	10,092	
01	北海道 00 製造業計	78,453	5,464	164,716	3.033	6,672,809	100.0	38,776	- 568,909	1,217,518	10,848	1,432,686	8,698	
01	北海道 09 食品製造業	78,453	1,890	75,567	1.391	1,984,584	29.7	25,788	3,499	198,134	399,421	6,976	521,935	6,907
01	北海道 10 飲料・たばこ・飼料製造業	78,453	169	3,388	0.062	225,211	3.4	52,265	1,073	13,306	53,081	30,248	52,876	15,607
01	北海道 11 繊維工業	78,453	169	3,042	0.056	27,584	0.4	8,762	0.330	7,074	3,320	2,483	13,088	4,302

INDEX | 1000 2000 3000 4000

経済産業省 平成 26 年（2014 年）工業統計調査 工業地区編より

<http://www.meti.go.jp/statistics/tyo/kougyo/result-2/h26/kakuho/kogyochiku/index.html>

産業をささえる港

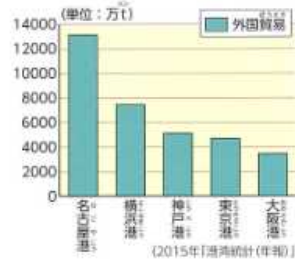
工業地帯や工業地域の製品をコンテナ船など

1 工業と港

船が活やくしているのは、外国との貿易(輸出・輸入)だけではありません。国内でも重いものを一度に大量に運べるので、船が使われています。そのため、海ぞいに工業地帯や工業地域が広がり、貨物を積みおろす港がたくさんあります。

港に届いた貨物はトラックなどに積みかえられて、工場へ届けられます。工場では運ばれてきた原料や材料、燃料を使って工業製品をつくります。できあがった工業製品を、今度は港から外国や日本各地に送ります。たくさんの原料を運びこむのにも重い製品を運ぶ出すのにも船は便利なので、港の近くに工場や会社が集まります。

日本の主要5港の貨物量

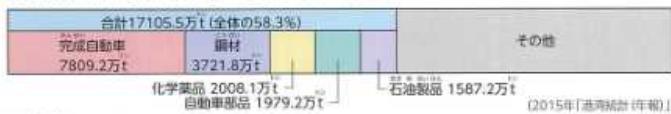


名古屋港は本州の中央に位置しているんだよ!

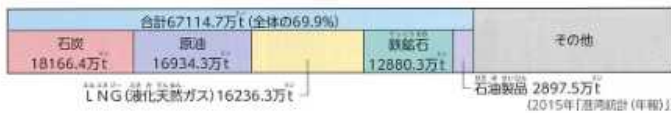


2 工業地帯・工業地域と港

輸出(日本の港から外国へ運ばれていくもの)



輸入(外国から日本の港に運ばれてくるもの)



おもな港と取りあつかう貨物量の多い港ベスト10(2015年)



日本の港の数
日本には約4,000の港があり、そのうちの約1,000人が人や貨物を運ぶための港です。なかでも東京港(東京港、川崎港、横浜港)、舞鶴港(神戸港、大阪港)の5つは国際戦略港湾として、国際海上コンテナ輸送の拠点として国が定める特に重要な港です。

国土交通省 港湾局 監修／全国小学校社会科研究協議会 推薦
 公益財団法人 日本港湾協会 発行
 日本港湾協会 作成
 「港の大研究 くらしをささえる港の役割を知ろう！」p6-7 より

資料 8 輸出入の船舶貨物品目別統計

(単位：千トン・億円)

3 わが国の品目別 海上貿易量及び貿易額

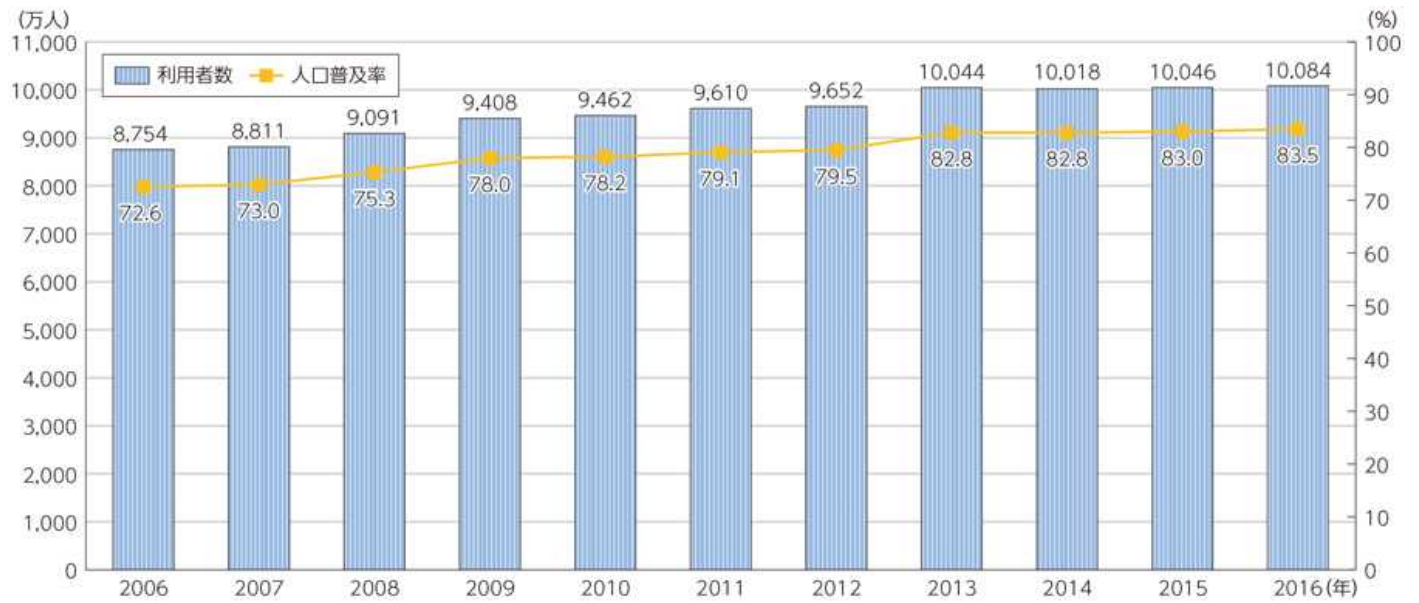
わが国の貿易は原材料やエネルギー資源に加え、白物家電や衣類などの消費財を輸入し、機械や自動車といった付加価値の高い製品を輸出する構造となっている。
重量ベースでは、輸入が82.3%を占め、このうち3/4以上を液体貨物、石炭、鉄鉱石が占めている。一方、金額ベースでは輸出の割合が50.3%にのびている。

出典：国土交通省海事局

品目	年	2016年		2017年		対前年比(%) (数量ベース)
		数量	金額	数量	金額	
輸出入合計		935,219	967,491	933,017	1,090,060	▲ 0.2
輸 出	総計	167,661	498,370	165,159	548,600	▲ 1.5
	鉄鋼	40,818	28,261	37,718	32,611	▲ 7.6
	セメント	11,551	425	11,923	402	3.2
	機械類	12,633	169,328	13,340	190,687	5.6
	乗用自動車	5,796	99,688	6,006	104,629	3.6
	電気製品	1,462	48,571	1,503	51,798	2.8
	肥料	457	107	556	129	21.5
	その他	94,944	151,990	94,113	168,144	▲ 0.9
輸 入	総計	767,559	469,121	767,858	541,460	0.0
	乾貨物計	486,253	366,445	489,812	410,218	0.7
	鉄鉱石	130,018	8,014	126,526	10,620	▲ 2.7
	石炭	189,732	16,652	192,639	25,703	1.6
	銅鉱石	244	53	261	55	7.0
	塩	7,320	448	7,382	335	0.9
	銅鉱	5,142	8,281	4,732	9,352	▲ 8.0
	ニッケル鉱	3,748	200	3,596	212	▲ 4.1
	ボーキサイト	35	10	37	12	7.9
	木材	6,854	3,667	6,629	3,845	▲ 3.3
	パルプ	1,660	1,283	1,813	1,523	9.2
	チップ	11,900	2,325	12,170	2,363	2.3
	小麦	5,447	1,480	5,706	1,715	4.8
	米	686	478	679	403	▲ 1.0
	大麦・裸麦	1,162	284	1,205	303	3.8
	トウモロコシ	15,342	3,331	15,306	3,457	▲ 0.2
	大豆	3,131	1,660	3,218	1,735	2.6
	その他	103,834	318,280	107,713	348,385	3.7
	液体貨物計	281,306	102,676	278,046	131,243	▲ 1.2
	原油	164,262	55,171	158,020	71,547	▲ 3.8
	LNG	83,340	32,816	83,632	39,173	0.4
LPG	10,900	4,474	10,774	6,048	▲ 1.2	
重油	2,854	967	2,290	1,049	▲ 19.8	
その他	19,949	9,248	23,331	13,426	16.9	

(公財) 日本海事広報協会「日本の海運 Shipping NOW2018-2019」
https://www.kaijipr.or.jp/shipping_now/

資料 9 インターネットの利用者数及び人口普及率の推移



総務省「平成 29 年度 情報通信白書」

<http://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/h29/html/nc262120.html>

資料 10 ネットショッピングの利用世帯割合と 1 世帯当たりの支出総額の推移



注 2015年以降、調査項目を変更したため、2014年以前のデータと時系列で比較するには注意が必要。

総務省「平成 29 年度 情報通信白書」

<http://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/h29/html/nc112320.html>